

プレスリリース  
2021年2月

アイコン的なデザイン – 過去、現在、未来をつなぐ



新しいmax bill Kleine Automaticはオリジナルモデルのもつ歴史的なスケールを継承しています

ピュアさを極めたダイアル、特別に開発された書体、すっきりしたラインのデザイン。マックス・ビルが1961年にユンハンスのためにデザインした機械式腕時計は、今日に至るまでアイコン的なデザインの絶対的な存在として高く評価されています。誕生してから60年が経過しても、その新鮮さはまったく失われていません。むしろこの60年間、手首を飾る最高のデザインを表現してきたと言えます。時代とともに歩むということは、オリジナルのデザインに常に最新の装備、そして常に新しい活力を与えることでもあります。

新しいmax bill Kleine Automaticはこうした試みを反映しています。34ミリというケースの直径によって1961年のオリジナルのサイズを正確に再現しています。そしてサファイアクリスタル、ミニマリズムのダイアル上の日付表示、自動巻ムーブメントのおかげで快適な装備になっています。まさに美しさと実用的な価値が見事に融合したモデルです。



当初マックス・ビルがデザインしたのは手巻き式ムーブメントの腕時計でしたが、新しいモデルでは自動巻ムーブメントが着用者の運動エネルギーを変換して、正確な時刻表示を実現します。このようにして機能から形が生まれ、運動から力が生まれます。

ユンハンスが今日にいたるまでmax billシリーズの起源をKleine Automaticとして守り続け、常に新しい世代へと移し変えてきたことが新モデルの仕上がりにも示されています。人気のロングセラーはベージュまたはブラックのレザーストラップでお求めになれます。ミラネーゼ プレスレットで繊細のゴールドのモデルは現代的な解釈を加えたモデルです。



オリジナルのサイズとデザイン – 最新の装備 : ユンハンスの新しいmax bill Kleine Automaticは、60年にわたる素晴らしい時計デザインを反映しています。

**仕様**  
**max bill Kleine Automatic**



27/4105.02



27/4106.46



27/4107.02



27/7108.02

**ムーブメント：** 自動巻ムーブメントJ800.1、最大38時間パワーリザーブ、日付表示

**ケース：** ポリッシュ仕上げまたはソフトグレーカラーPVD加工のステンレススチール、直径 34.0 mm、厚さ 10.0 mm、両面反射防止コーティングドーム型サファイアクリスタル、4本の留ネジ付きケースバック

**ダイヤル：** マットシルバープレートまたはソフトグレー環境にやさしいルミナス加工のルミナスドット

**針：** 環境にやさしいルミナス加工

**ストラップ：** ステンレススチール製バックル付きカーフレザーストラップ（子牛革、ベージュ、グレー、ブラック）  
安全バックル付きミラネーゼ ブレスレット

**防水性：** 3気圧